



脚
輔

114
A 719



新聞抄譯

百七十七年三月五日 橫濱「ゲマツパン」ヘラド

十年三月六日
ヤルカ

我輩ハ暴日英佛ノ西軍ガ横濱ノ居留地ヲ出奔スニ
當ツテヤ義兵ヲ编制セザルベカラザル者ヲ聞陳シタ
當時日本ニ事ノ日ナリシヲ以テ居留人オ放テ编制ノ
急務ナルヲ悟ラザリシガ遂ニ今般ノ暴動ニ因テ昔日
ノ思想ヲ變セシモノ歟ナカラザルガ如シ看ヨ明日午後五時
ニ于テ南地ノ「グランド・ポテ」ニ一廣ク衆庶ヲ招集シ義兵
编制ノ一ヲ議スト

我輩ヲ以テ之ヲ觀レバ徒ニ居る地護衛ノ為ニ義兵ヲ
编制スルノ理由ナシト云フノ人モ蓋シ斯ニ義兵ハ或ハ
此ノ際ニ家産ヲ保護スルニ付テハ其地ヲ一般ノ人ニ付テハ
付テハ其地ヲ一般ノ人ニ付テハ其地ヲ一般ノ人ニ付テハ



カスハ萬々保護スルニテナリ鬼ニモ人ノ思想茲ニ至リ
タルハ寧ニ快樂ノ言ナラスヤ多輩ハマニ此事ノ施行
ラレンコトヲ冀望ス

新聞抄

新聞抄
新聞抄
新聞抄

十一月四日
候爵邸寄贈

千八百七十七年三月七日版の横濱「ヂヤツパン」ハラド
新聞抄譯

輔卿

今般横濱ニ於テ義兵ヲ編制センガ為メ昨日午後「グラド」
ホテルニ開キタル集會ニハ多人數出席「ケスウエフ」氏ナルモ
ノ之レガ議長トナリ六時ニ至リ初メテ此集會ヲ開クノ主旨ヲ
兵論セリ續テ其意見ヲ發言ス曰ク義兵實ニ欠クベカラサル
ノ要具ニシテ諸般ノ不虞ニ備ヘザルベカラザルモノナリ其
編制ノ法ハ宜ク上海ノ例ヲ參照スベシ上海ニ於テレヤ既ニ
數年居留地中義兵ノ設ケナリテ之レガ為メ外人ノ安寧ヲ
保テシテ實ニ勤サナラス義兵ノ職タル獨リ戦闘ヲ勤ムル
而已ナラス及令ヘ出火ノ際ニ方リ廣ク諸物件ヲ保護シ

不虞ノ警衛ガヲ為サシムベカラス又及令ヒ之ヲ編制ス
ルモ總テ諸般ノ物事ニ付又害ヲ主スルコトナク且ツ其費用
ト云ヒ煩惱ト云フモ只々至小ノモノナルガ故ニ此ノ設ケナカ
ベカラス今茲ニ出席ノ諸君中ニハ健康ヲ養フ事ノニ毎日
海岸ニ出テ散步ヲ勤ムルモノサナカラス義兵ニ傍スルノ
兵器ハ私費ヲ以テ之レヲ弁セザルモ別ニ調達ノ道アル
ベシ

ゼ子ラール、バン、ビユーレンノ意見ニ概シテ固ヨリ横濱ニ在テ
義兵ヲ編制シ難キノ理由ナシ試ニ看ヨ且事アルニ當ツテハ
諸各國人民苦心回力以テ之レガ護衛ヲサント欲スルノ念
アリ先ツ第一着ニハ慮ル衆員ノ意見ヲ問フニ在リ
其編制ノ法ノ如キハ宜ク之ヲ改良ノキニ委セザルベカ
ラズ故ニ議長ヨリ其決議ヲ陳述セリ

諸各國人民中義兵ヲ希望シテ其ノ合併シ義兵編

制致スベキコトニ衆議一決ノ

此決議ニ朗讀スルコトニ御座リテ遂ニ施行セラレ、ト
ナリタリ

議長曰ク諸君ノ内ニハ及令ヒ其志ハ兵籍ニ入ルヲ欲スルモ
事ノ實據ナキ事故ガアワテ或ハ入籍シ難キモノアルガユヘ
ニ兵籍ニ入ルモノハ非役ニシテ且強壯ノモノニ限ルベシト
此申立モ又施行セラレ、トナリタリ

猶ハ後ゼ子ラール、バン、ビユーレン、ハ「チ、ブリユーエ」ナ
モノヲ會場ニ誘ヒ同氏ニ就キテ義兵ノ編制如何ヲ尋
問セリ一併曰氏ハ久シク上海義兵ヲ將タリ、曰氏ノ曰ク
余ヤ實ニ上海義兵ノ將タリシ、斯ニ年アル上海ノ義
兵ヲルヤ歩兵、騎兵、砲兵ノ三ツヨリ成ル余ヲ以テ之レヲ

見ルニ横濱ノ如キハ故テ騎兵ヲ置テ要セザルベシ余工
海ニアルヲ日僅々六ヶ月間ニ五百ノ新兵ヲシテ養育
操練セシメタリ故ニ此度ノ義兵編制ニ付キ精々尽カテ
御救援スル所アラスト

「ビシヨブ」氏曰ク議員七名ヲ命ゼザルベカラズト續テ議
長七名ノ姓名ヲ記シタル標紙ヲ受取タリ因テ議長
思ヘラリ「ビシヨブ」氏ノ意ハ更ニ議員ヲ命ジテ義兵
編制ノ法方ヲ製定シ次會ノ節之衆員ニ示ス為キ
ラ然レ後議長右標紙上ノ姓名ヲ朗讀セリ即チ左ノ如ク

「ゼ子ラール、バン、ゴユールン、チー、グリエール、エルド、リッヂ
「ジョー、バン、ケスウエック、グレエゼン」及「サワ、ポー」ノ
諸氏ナリ依テ此ガ諸氏議員ニ撰挙セラレタリ
「ゼ子ラール、バン、ゴユールン」ハ議員ニ撰挙セラレタルヲ拒ミ

ハ
エ
カ

シト虫氏先ツ以テ仮リニ勤務スベキト決シ其夜直チニ
自宅ニ議員一曰ク召集シテ會議ヲ開キタリ

議長衆員ニ向ツテ曰ク此机ニ記名簿ヲ置キタルニヨツテ
非役ニシテ且ツ強壯ノ面々各姓名ヲ記載セラシヨモ此
記名簿ヲ入籍結約ノ証ト見做サバ爾ベシ右ハ一時議員に
得ノ為ニ斯ノ如ク為スノミナリト此言終リテ衆員退
散ス

議

